

福祉だより

ぬくもり



第51号

平成22年6月17日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分区
分区長 生田 収

私たちも元気を頂いてます！

地域交流部(ふれあい喫茶) 横井 庄子



社協北六甲台分区

第十五回総会を開催

分区長 生田 収

平成10年7月29日に、第1回ふれあい喫茶が開催されてから今年で12年になります。地域住民の皆様の交流を深めていただけるサロンという役割を担って発足しました。そして最近では参加者が北六甲台では100名を超える月があるほどに成長いたしました。まだ歴史の浅い上山口東でも35名前後と徐々に増えつつあります。継続することの大切さを痛感すると同時に、雪のちらつく日や雨の降る日にも足を運んで下さる皆様に感謝申し上げます。

「しんどくて歩くのに苦労をしても、ここに来たら誰かに会えると思って」とお聞きすると、私たちにとって大変うれしい励みになりますし、今後に向けての元氣もいただきます。また、ご高齢の女性が「何十年前の洋服をタンスから引っ張り出して着てきました」と恥ずかしそうにおっしゃる姿は、ほほえましくて暖かい気持ちになります。

現在、北六甲台は社協役員、協力員、ボランティアの方々の13名で、上山口東では役員、協力員そしてコスモス会の方々の約10名でお世話をさせていただいておりますが、毎月お庭のお花をたくさん提供して下さったり、お買い物に行ってお礼を申し上げます。これからも明るく楽しく、そして何より笑顔で人と人をつなぐお役に立てますよう、美味しいコーヒー、紅茶、緑茶とささやかなお菓子をご用意してお待ち致しております。

若い方も日々の生活の中での小さな悩みや疑問などをお持ちでしたらぜひ一度ご参加ください。知識と経験豊富な人生の先輩が大勢いらっしゃいますよ。

日時、会場は下記の通りです。

北六甲台 自治会館A室 8月を除く第2水曜日 13:00～15:30
上山口東 安心プラザ 8月を除く第3水曜日 13:30～15:30



北六甲台ふれあい喫茶のゴスペル



上山口東ふれあい喫茶

五月十六日、第十五回社協・北六甲台分区の総会が開催されました。昨年度の事業報告、決算報告が承認され、今年度の新役員選出、事業計画案、予算案も代議員の皆さんによって承認されました。

本年度も「だれもがしあわせに暮らせるまちづくり」を目指して、地域の皆さん方のボランティア活動に支えられながら、次のような事業の継続と充実に努めます。

■ふれあい交流の場づくり

■第二水曜、北六自治会館で第三水曜、上山口東、安心プラザで第三水曜、第四金曜、北六甲台六コミュニティセンターにて「北六甲台安心プラザにて毎月一回、北六甲台安心プラザにて九十八日、北六甲台安心プラザにて一ふれあい交流の場づくり」

三世代交流グラウンドゴルフ、十一月十四日、北六甲台小学校にて福社研修・広報活動

■福社研修・広報活動

■ボランティア講座の開催

■ボランティア交流会の開催

■ボランティア「ぬくもり」の隔月発行

■毎週火・木曜九時～十二時、北六安心プラザ住民の福祉活動の助け合いの拠点

■福祉活動の相談や情報提供

■ボランティア等活動支援

■募金活動・会員募集

■山口支部としての活動

■さくらまつりを通じて山口地域の交流を図り、地域全体の活性化とふれあいの場づくりをめざします。

今年度も地域福祉活動の充実のため、地域の皆さんをはじめ、各団体組織のご理解とご支援を賜り、地域福祉の推進に努めたいと思っております。

平成22年度 北六甲台分区役員名簿

【全体】

担 当	氏 名	担 当	氏 名
分 区 長	生田 收	相 談 役	蘆田 敏郎
副 分 区 長	田中 弘子	監 査	一階 郁子
	横瀬 博		網本 四郎
	藤田 恒治		
	加藤 秀子		
会 計 局	本郷 克子		
	井上 さち子		
	山田 万里子		

【専門部】

担 当	氏 名	担 当	氏 名
広 報 部	井澤 淳子	障害者・児支援部	安谷屋 昇
	日高 昭夫		井上 さち子(兼)
	富永 勝美		石田 美代子
	黒瀬 洋子		葦田 里子
研 修 部	横瀬 博(兼)		宗村 泰明
	浅井 勲		山田 米子
	竹内 安子		溝口 恵子
	瀬戸 泰博		岸本 芳子
地域交流部 (ふれあい喫茶) 北六甲台	福井 美也子		山田 啓次
	横井 庄子		笠井 美千代
	棚原 利恵子	高齢者福祉部	高江洲 晴枝
	松尾 智子		片山 忠
	松井 博子		山田 末廣
	荻野 キミ子		十鳥 敦
	深川 住江		永田 辰雄
	辻田 悦子		橋本 清
	古澤 政信		三谷 秋弘
	倉本 和正		中村 力男
(ふれあい喫茶) 上山口東	片桐 文代		森 載子
	若松 純代	ボランティアセンター	眞田 一子
	小林 千都栄		古南 圭子
	松岡 照美		井澤 淳子
子育て支援部 (ともだちつくろう)	栖川 真子		小野寺 和子
	小野寺 和子		山田 万里子
	松山 佳代子		溝口 恵子
	中 早苗		田中 弘子
	黄河 りつ子		井上 さち子
	東島 典子		横井 庄子
	西村 清子		本郷 克子
	塩野 康子		渡邊 文子
	横瀬 道代		松山 佳代子
財 務 部 (募金・会員会費)	渡邊 文子		横瀬 道代
	暮石 良子		
	海野 翠		
	中林 茂		
	足立 春代		
	蛭井 真由美		
	矢沢 光兼		
	浅井 喜代子		



子どもたちの初めての車いす体験

北六甲台小学校・四年担任 川端 幹雄

四年生では、総合学習で「レッツ福祉たんけん隊」として、福祉をテーマに学習をすすめている。六月三日に行った「車いす体験」もその一端として実施した。

最初に社協の方から車いすの操作や諸注意について話を聞き、いよいよスタートである。ほとんどの子どもは、車いすを見たことがあっても実際に操作したり、介助したりする経験はない。三人一組で、それぞれにボランティアの方についていた。体育館前と正門付近の二カ所に分かれて十台の車いすを有効に活用した。体育館前でスタートした組は、運動場、プール横を通り、正門、下足室を通過し、体育館前の長いスロープを一つ一周していき、車いすに乗る人、後ろで押す人、周囲の安全に心を配る人、三人がそれぞれ役割で一周ごとに交代しながら体験した。

体験前は、車いすは簡単なものだと考えている子も、小さな段差でも意外に大変なことに気づいたようである。まして長いスロープだと、結構力が要る。乗っている人も、少しの傾斜や、介助役の声かけのない動きに不安な気持ちになったようである。またいつもの目線と違い、低い位置での移動で風景が変わって見えたと言っている子もいた。社協のボランティアの方々の時、安心して実施できたのも、うまいってほめられたよ」とうれしそうに報告してくれた。



ご協力ありがとうございました

日赤社資募金の結果

日赤社資 246,000円
(寄付金を含む)
街頭募金 35,008円
合計 281,008円